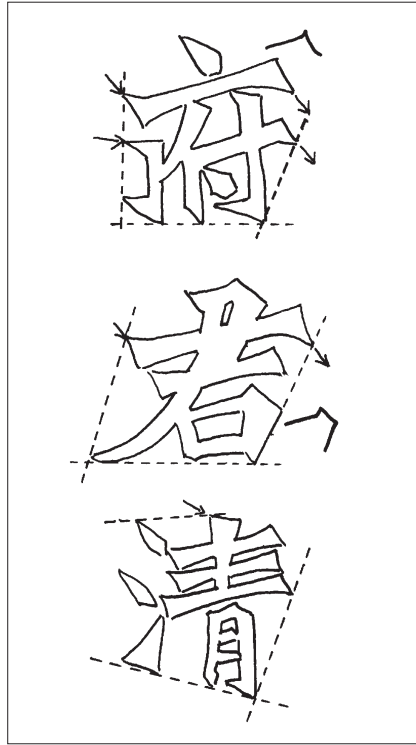


◆半紙一行たて書きに臨書して下さい。出品料430円

張猛龍碑 (北魏)



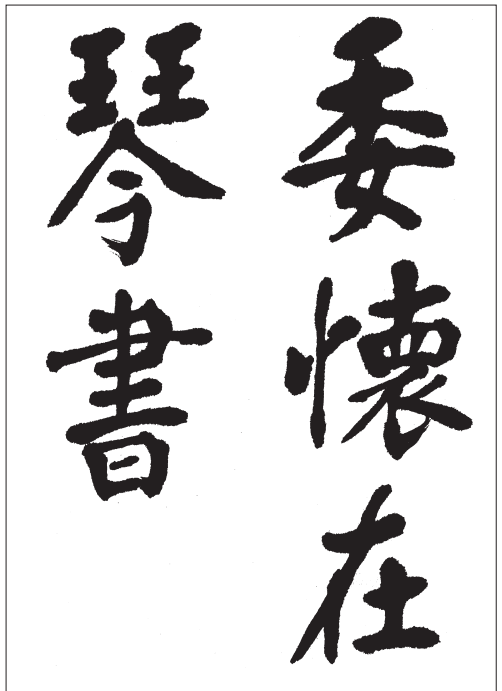
- 1、字句「府君清」
- 2、形式「半切タテ使用。中央に「府君清」と臨書し、左余白に落款「○○臨」と調和を工夫し書き入れる。
- 3、概観「張猛龍碑」の臨書作品を審査して、起筆と収筆の処理が気になりました。

碑は一五〇〇年程前に建てられたものですが、その割には文字数も数多く残り、文章もほぼ通じ、文字の残存するものは明解であると言えます。しかし、子細に観ると、完了なものはそう多いとは思われません。そこで、今回は本文よりも字粒が大きく、解り易い碑額（碑文の標題を刻した部分）を課題としました。これを臨書し、本文もこのような用筆で書くようにするとういと思えます。

- 4、各字のポイント
 - 府 二画目横画の起・収筆、これが「張猛龍碑」の典型的な用筆です。収筆では一旦右上に持ち上げ、後右下に引き抜く。横画はかなりの右上がり。三画目の縦画九十度に入筆し、収筆では左にハネ上げる。人偏の縦画の収筆も右下に引き抜く。
 - 君 二つの転折、一旦上に持ち上げた後右下におろし、筆を突き弾力を使って筆を引き上げる。これも「張猛龍碑」の転折の典型。
 - 清 隣の二画目の縦画は、八十度ぐらいから入筆し、起筆でしっかり筆を突き、その弾力を利用して筆を引き上げてゆく。三ズイと「主」の大きさに比べて「月」はやけに小さい。

半紙課題(予告) (五月二十二日締切)

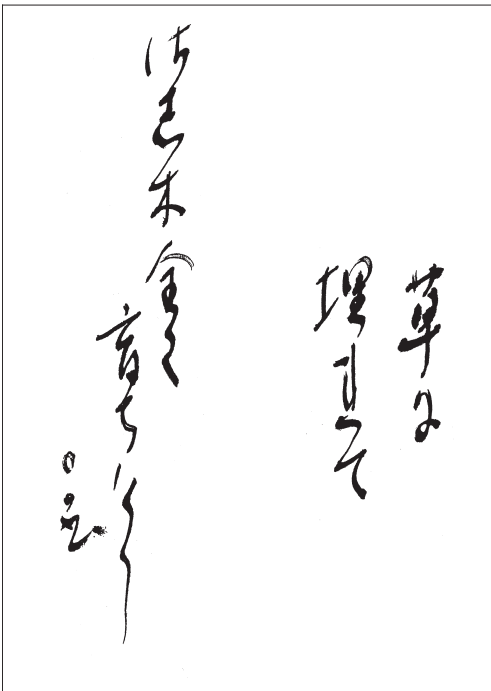
平岡華雪先生書



懐を委す琴書に在り (陶淵明)

訳：自分の心を打ちまかすのは琴と書物で或は弾じ或は読みて楽しむ。

平岡華雪先生書 草に埋れて挿木全く育ちけり (泊雲)



張猛龍碑



臨羌都尉。平西將軍。西海。晉昌。金城



条幅臨書部は半紙臨書部と連動
しています。半紙に取り組んだ
方は是非条幅にもチャレンジし
てください。また条幅だけ出品
も大歓迎です。

▽字詰め自由。

▽落款は「○○臨」と調和を

工夫し書き入れる。

▽出品料五四〇円。



◆注意 ・条幅臨書部の出品はバーコード券右空欄に条臨と記入する。

A

高橋香樹主幹書

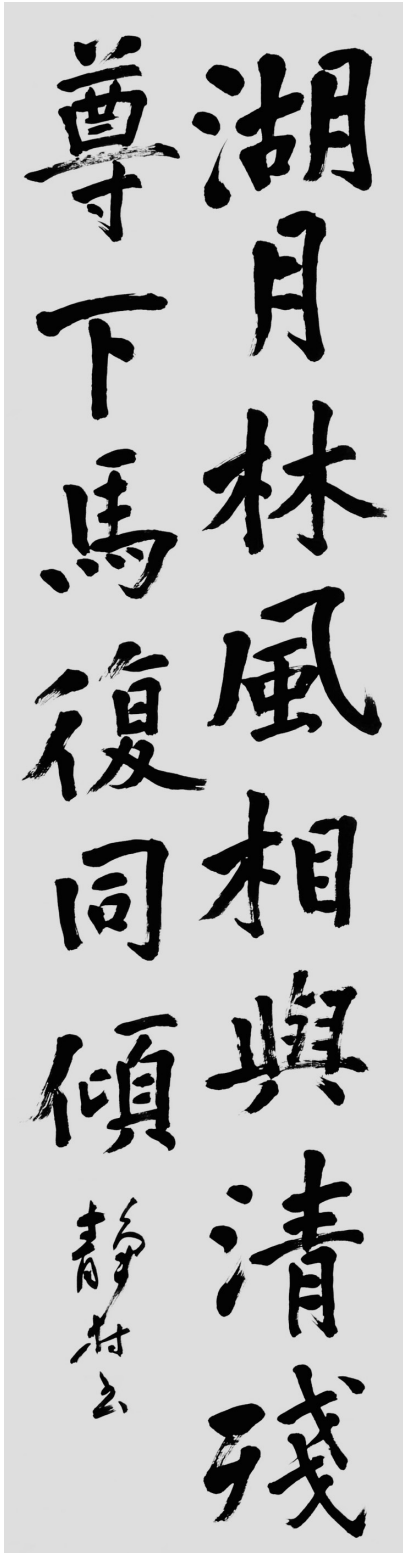
湖月林風相與清 殘尊下馬復同傾 (杜甫)
湖月林風相與に清し、殘尊馬より下して復同じく傾く。



B

鈴木静村書

今月号は連綿線を多くとの思いで書きました。六字連綿が一ヶ所。二字連綿が四ヶ所です。前にも書きましたが、連綿線は短くする工夫が必要です。そう考えながら書いたら自然と草書が多くなりました。「尊」は一画横画が多いように思いますが、古典ではこの方が多いようです。字典参照。墨継ぎは「清」と「馬」です。



ハネは続ける意識が大切(湖月林相清尊馬同) 次の画へ続ける気持ちで、サラリと抜きます。ハネは「種法」といって、「抜く」という意味があるからです。風残のハネは「戈法」で用法が違います。

湖月林風

予告 (五月二十二日締切)

煙暝小窓螢火碧 雨昏幽徑蓼花紅 (王禹偁)

訳：湖上に照る月も、木の間を通う風も、共に清らかな夜、酒を飲んでいると、折よく友人が馬に乗ってやって来た。早速馬からおろして、飲み残りの酒樽を傾けて飲んだ。

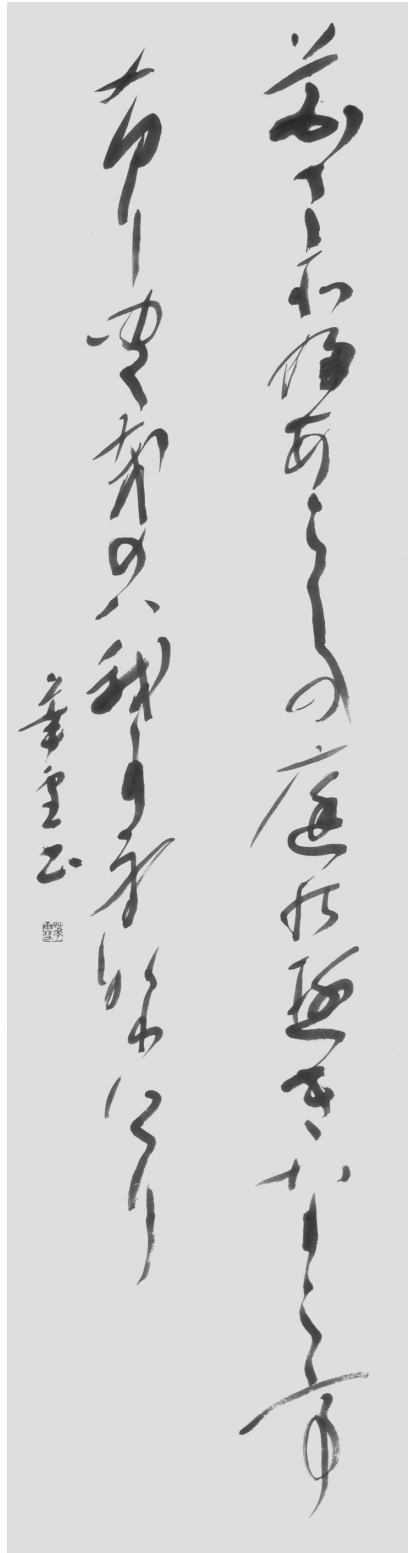
◆注意

- ・条幅部の出品は一人一点 (バーコード券の条漢を○で囲み(1)と記入する。)
- ・二枚目からの出品 (バーコード券の条漢を○で囲み()に何枚目か数字を記入する。出品料540円)

A

平岡華雪先生書

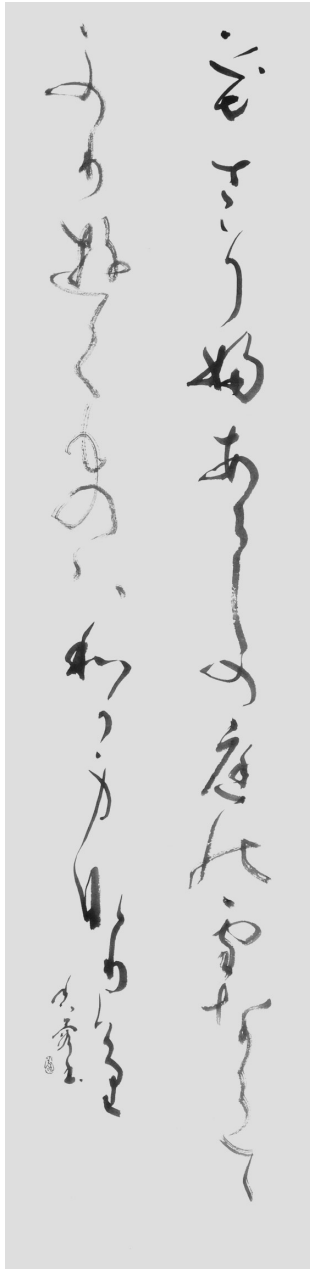
花さそふ嵐の庭の雪ならでふりゆくものはわが身なりけり(新勅撰和歌集 入道前太政大臣)
花さ所婦あらしの庭能遊きなら亭布りゆ久茂の八我可身那利介り



B

川上香蓉先生書

花さ曾婦あらしの庭能雪ならてふ利遊久もの八和可身那利介り



学び方

「花さそふ」で始まる歌は何首もありますがこの歌は百人一首にも出て来るので馴染のある人も多いと思います。まずは基本的な二行書きにしてみました。出だしは「花」と漢字で書き次の「さそふ」の間を少しあけて「あらしの」で連綿をし流れを作ります。「の」が三個所出て来るので最初の「の」と二行目の「の」は表情を変えて書いてあります。一行目と二行目との墨色の変化は左右の対を考慮し、渴筆の部分では弱くならないように大小も考えて書くの良いと思います。今回は一行目の頭が漢字で入っていますので二行目は仮名で始まり「遊」で字幅をとってゆったりとした気分を表出しています。終句の「わが身なりけり」で墨継ぎをして「なりけり」で少し右に寄せ乍ら「けり」の部分では繋がりを考えて稍左から静かに収めます。最後に「り」が二箇所出て来ますので収まりの良い字を考えて他の字に置き換えて書いて見るのも勉強の一つです。仮名と言っても唯だらくと連綿するのではなく、見えない線に繋がりが感じられるように表現して欲しいと思います。

藤原公経(ふじわらのきんつね)(入道前太政大臣) 寛元二年(一二四四)七四歳で没。
大宮内大臣藤原実宗の子。母は権中納言藤原基家女。姉は定家に嫁ぐ。貞応元年(一二二二)太政大臣。同二年従一位、同三年病のため出家(法名、覚空)晩年は北山に西園寺殿を建てて住んだ。西園寺大相国、一条大相国と言われる。新古今集初出歌人。

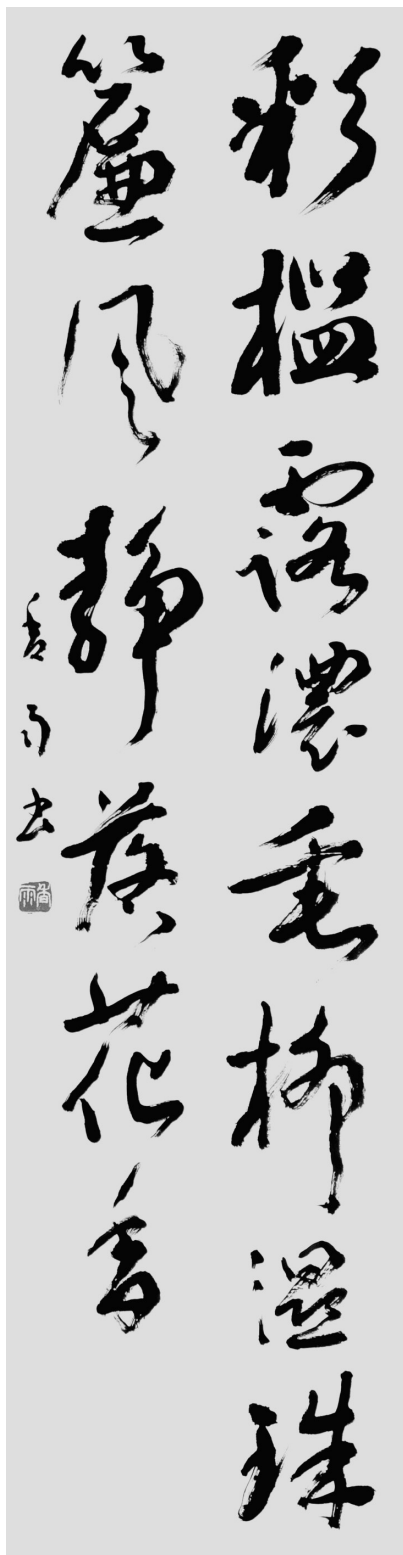
予告 (五月二十二日締切)

部屋の戸をひそかに叩く音すればわれ跳ね起きて帯しめなほす(川田順)

- ◆注意 ・条幅部の出品は一人一点(バーコード券の条かを○で囲み(1)と記入する。)
- ・二枚目からの出品(バーコード券の条かを○で囲み()に何枚目か数字を記入する。出品料540円)

酒井香雨先生書

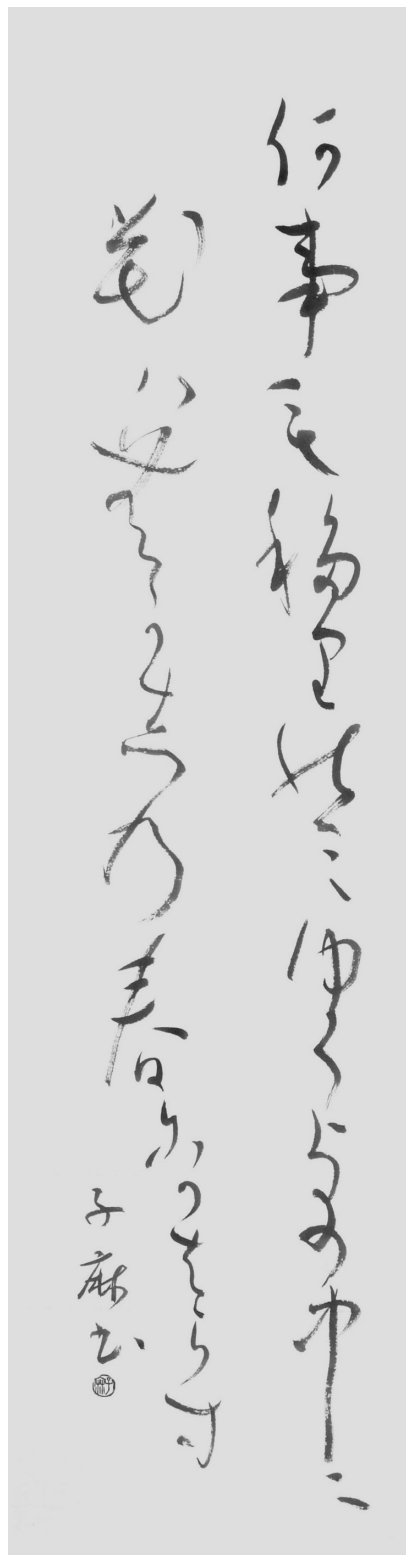
彩檻露濃垂柳濕 珠簾風靜落花香（周憲王）
 彩檻露濃に垂柳湿い、珠簾風靜に落花香し。



訳：美しく色どり飾れる欄干には垂柳がそば近く濃き露にうるおい、珠のすだれには風靜かに送られる落花が香ばしい。

林子麻先生書

何事もうつりのみゆく世の中に花は昔の春にかはらず（良寛）
 何事毛移里能三ゆ久与の中二花八無可志乃春尔可者らす



- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点（バーコード券の条随を○で囲み（1）と記入する。）
 - ・二枚目からの出品（バーコード券の条随を○で囲み（ ）に何枚目か数字を記入する。出品料540円）

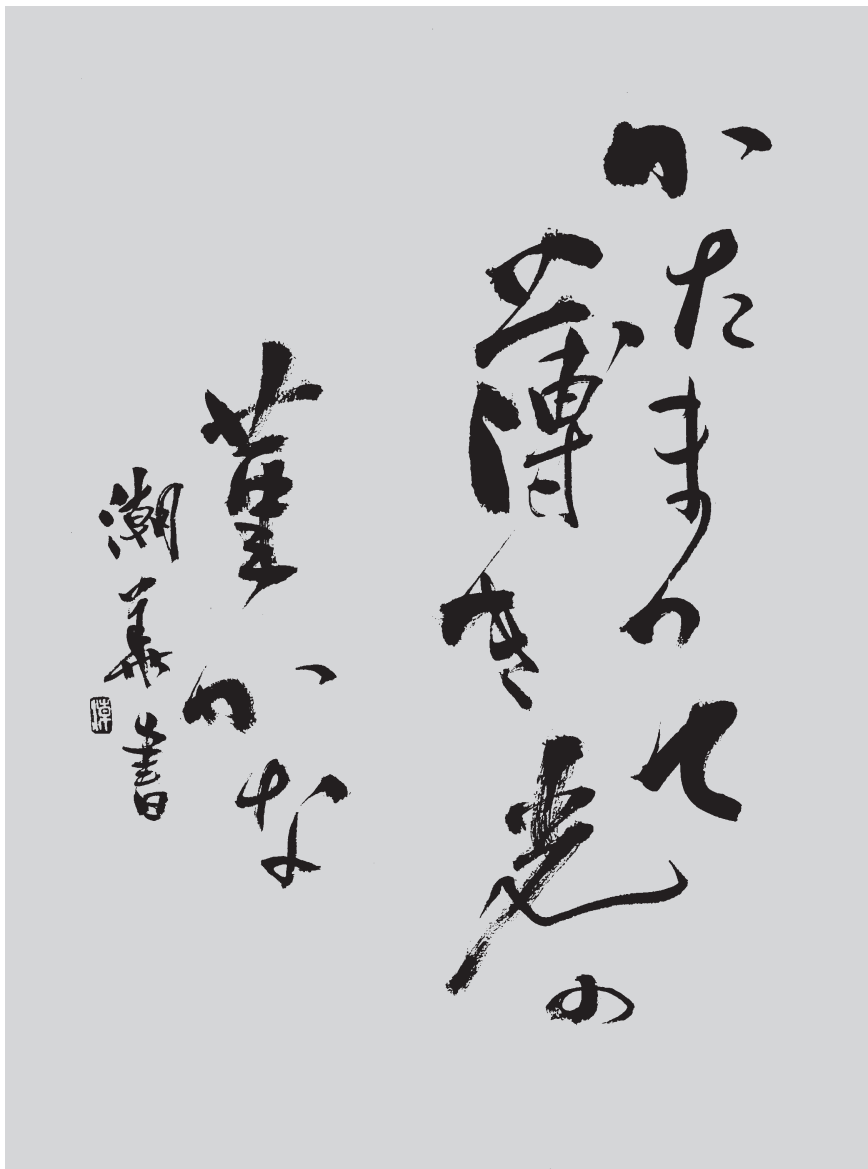
水貝潮華先生書

今回は俳句を取り上げてみました。字数も少ないので、気軽に思い切って書いてみましょう。

私は、静村卒寿記念筆の小にタップリと墨を含ませ、ニジミ・カスレの出る紙に、一筆で書いてみました。

かたまって薄き光の葦かな

この句は水巴の代表作のひとつ。千葉県鹿野山での作。山上に句碑が建てられている。



渡辺水巴すいは（1882—1946）
東京生まれ。内藤鳴雪、高浜虚子に師事し『ホトトギス』同人として活躍。大正五年『曲水』創刊。虚子提唱の「花鳥諷詠」を踏まえ、江戸情緒の流麗な唯美的色調に富む句が特徴。

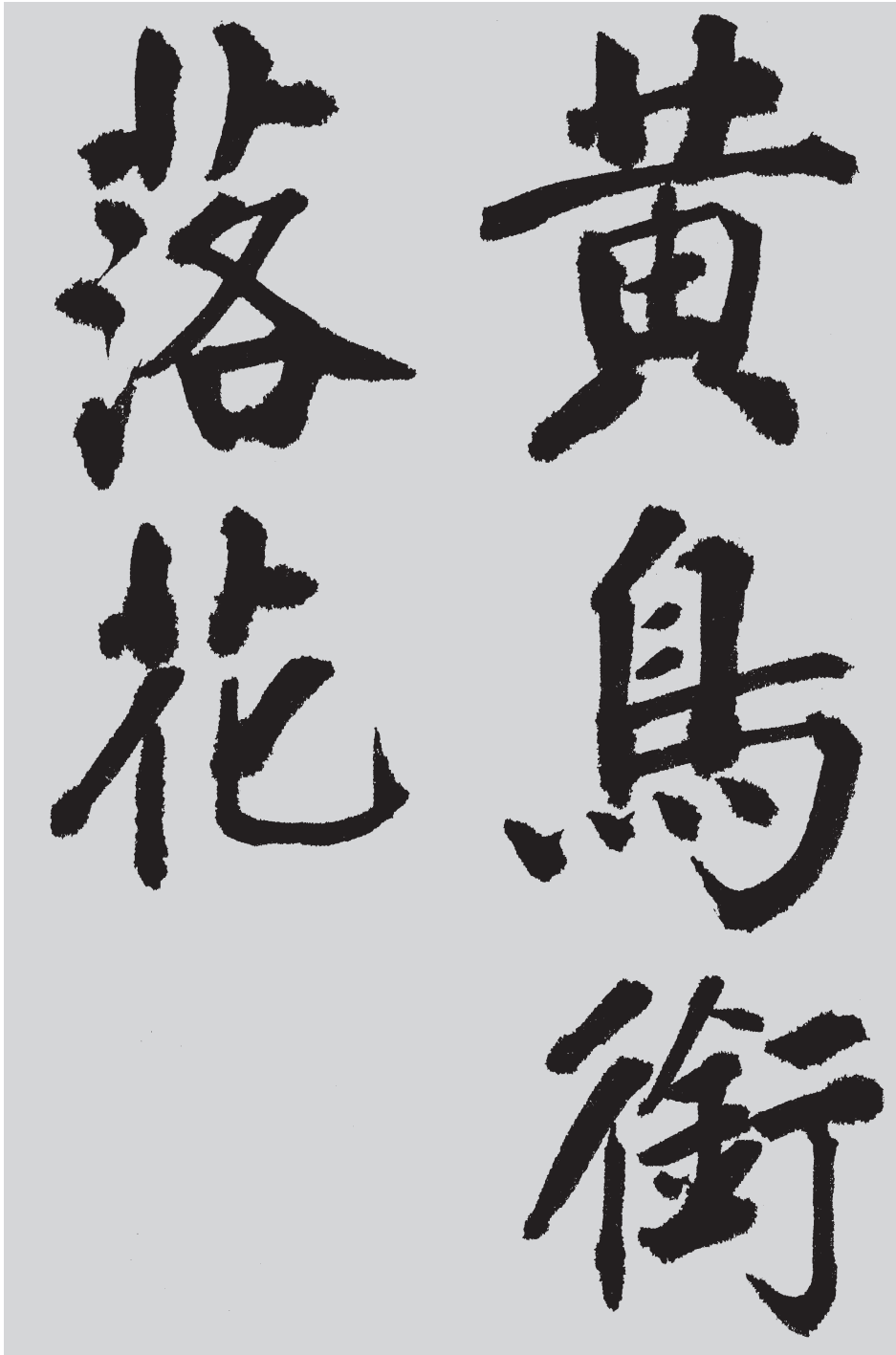
◆注意…はじめて出品される方は私製の紙（3×4 cm位）に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。出品料540円。

①バーコード券右空欄に漢かと記入 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新

平岡華雪先生書

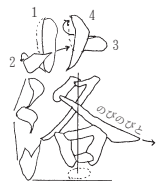
黄鳥落花を銜む(朱景素)

訳：鶯が散る花びらをくわえて飛ぶ。



〈草冠〉

二字の草冠で、この書き方をマスターしてほしい。図示のように1〜4へのリズムが大切。形の上では、上方に長く出し、下方は短く。硬くならず円滑に。

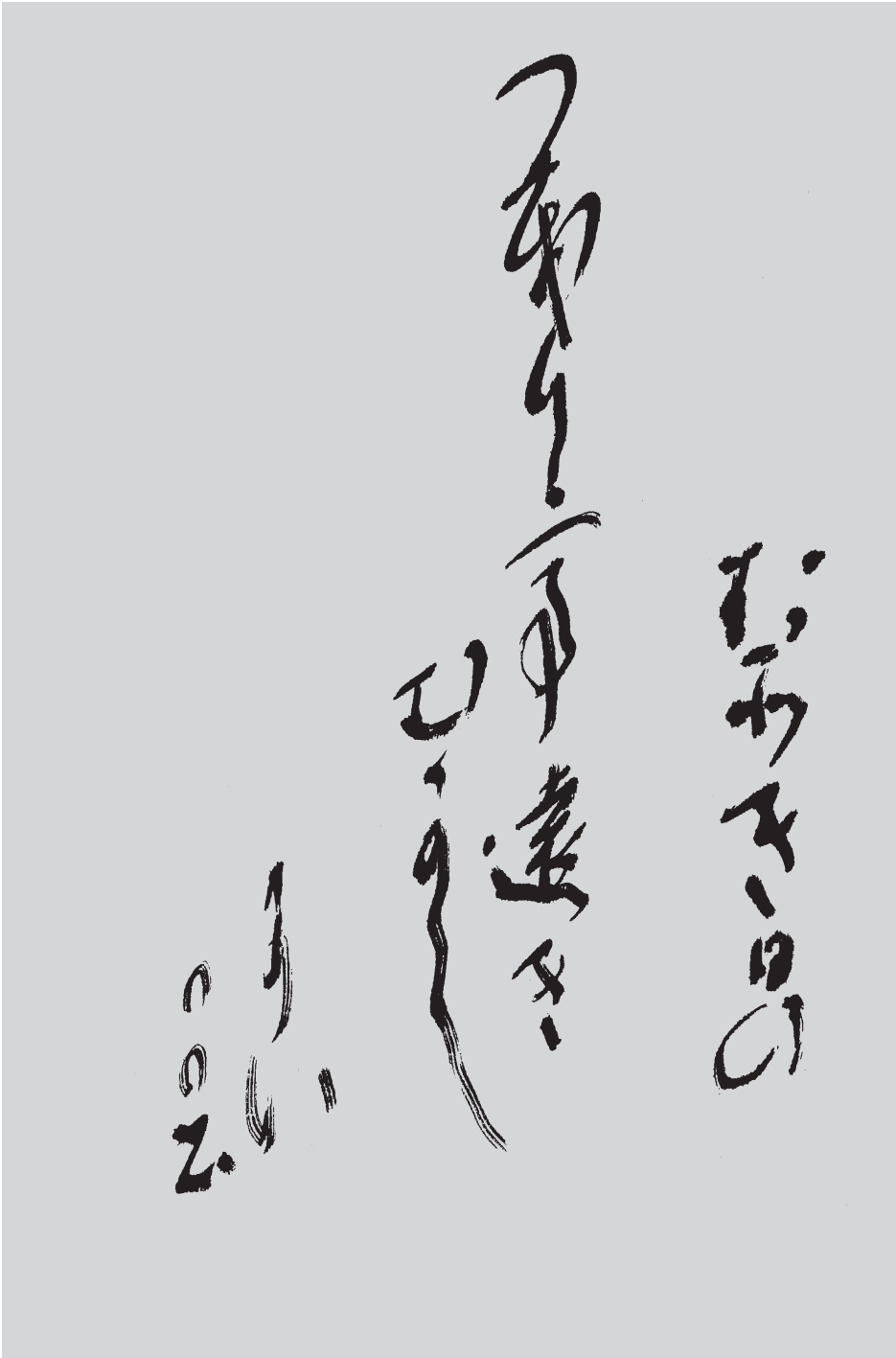


◆注意…はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。会員は無料、会員外出品料は430円。

①漢字部 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新会員は無料。

平岡華雪先生書

遅き日のつもりて遠きむかしかな
おそき も て か な
 於所き日のつ茂り亭遠きむ可し可那



〈線の変化（太細、潤渴）について〉

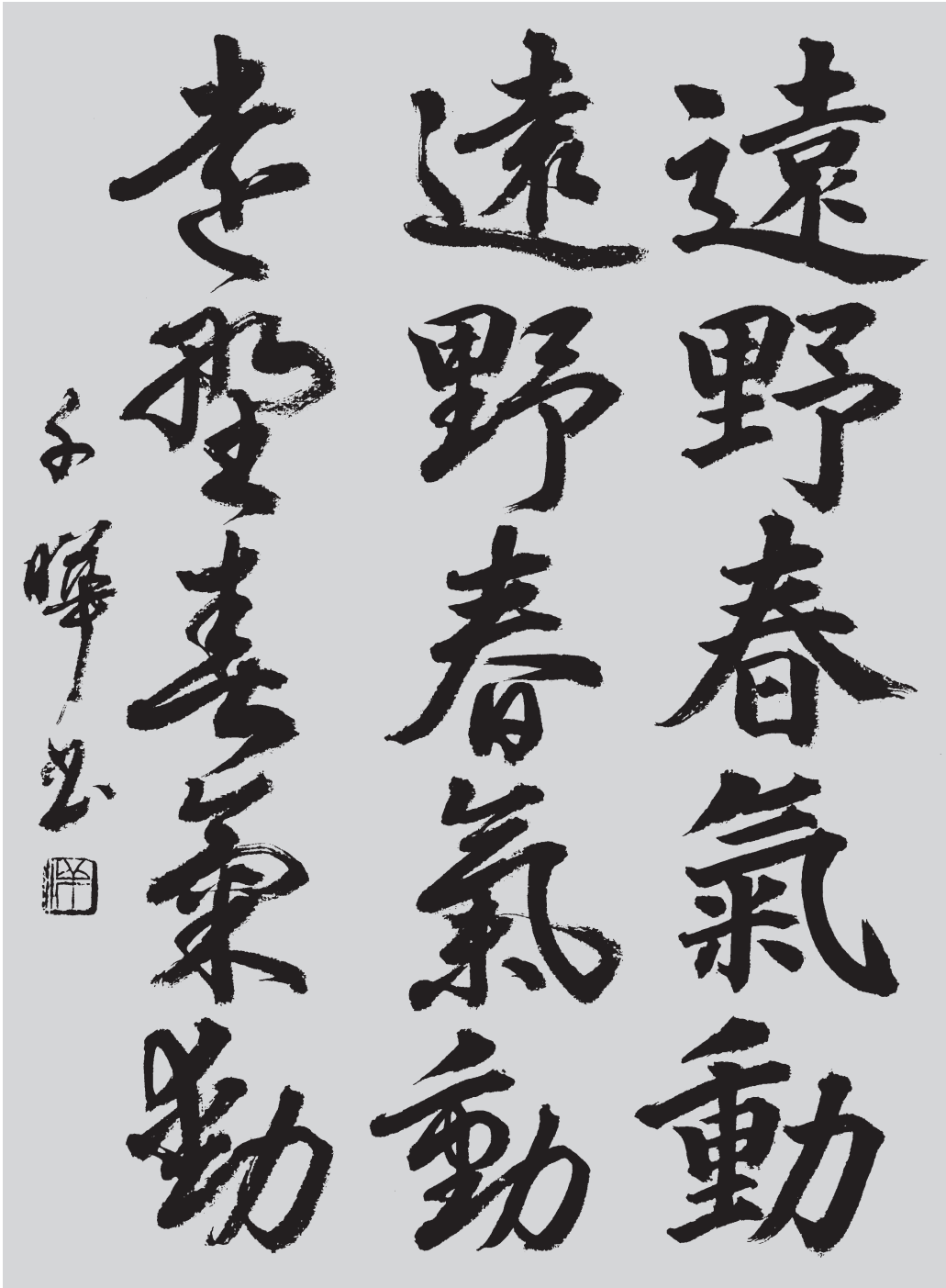
線の一般的な変化として、『太細』そして『潤渴』。これも、用紙・筆にも関係があり、用筆法だけで云々はできませんが、特に、渴筆の出し方については、各自先生方の教えにより、表出に習熟してほしいと思います。墨の含ませ方、速さ、筆圧、受け筆、転折等研究のこと。

◆注意…はじめて出品される方は私製の紙（3×4 cm位）に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。会員は無料、会員外出品料は430円。

①かな部 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新会員は無料。

路川千暉先生書

遠野春氣動（蘇舜欽）
えんやしんきうご
遠野春氣動く。



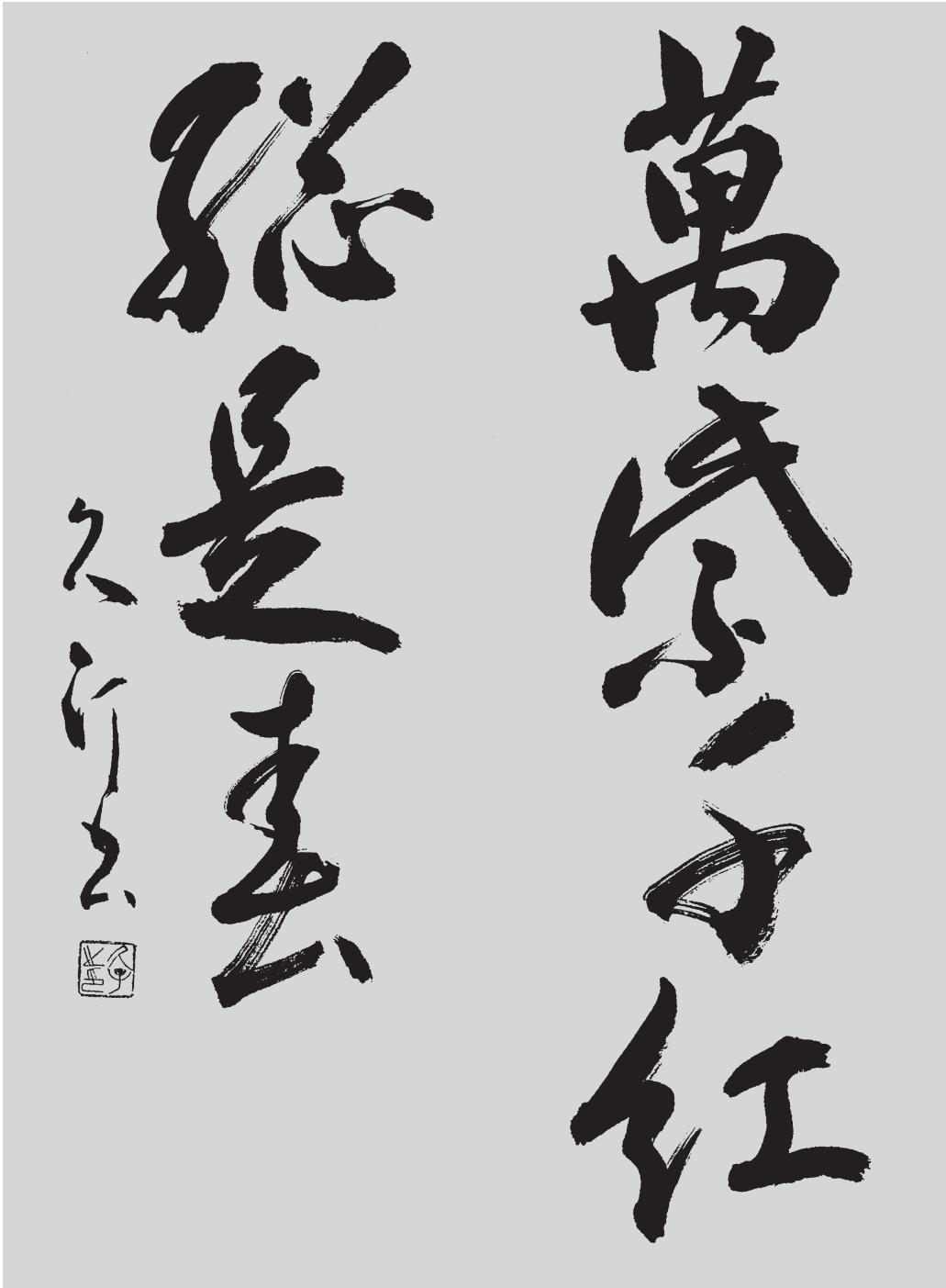
訳：春の日も漸く暖かい。

1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は430円。

随 意 部 参 考

笹崎久汀先生書

萬紫千紅總是春（朱子）
ばんしせんこうすべこはるなり。
万紫千紅総て是れ春なり。



訳：多くの紫や赤の花、とりどりにすべての世の春をなしている。

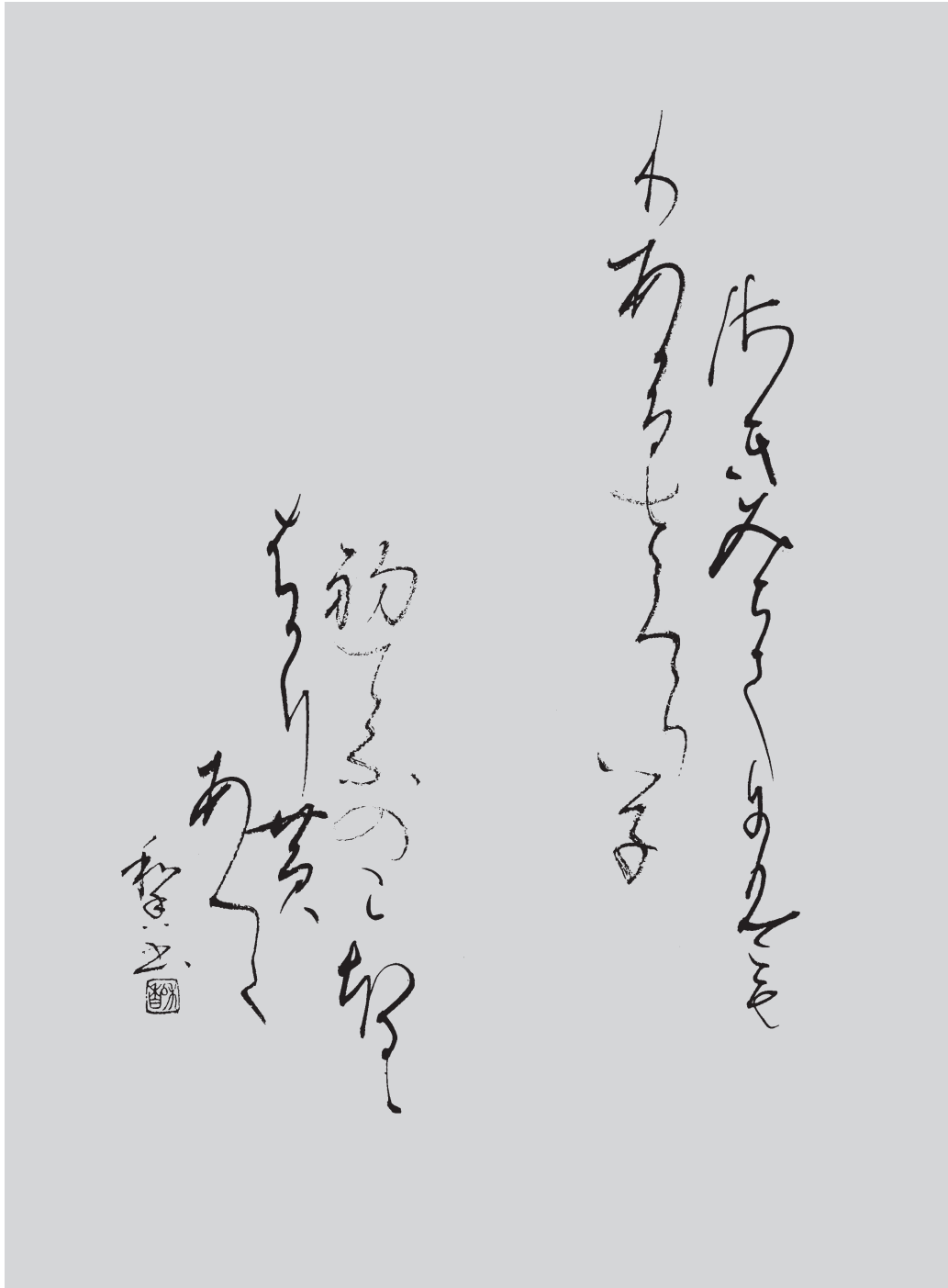
1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は430円。

随 意 部 参 考

小林和香先生書

咲きみちて庭盛り上る桜草（青郵）
初蝶のこぼるるばかり黄厚く（〃）

佐きみちて天尔盤毛利あ可る左久ら草
初てふのこ本る、者可り黄あつ久



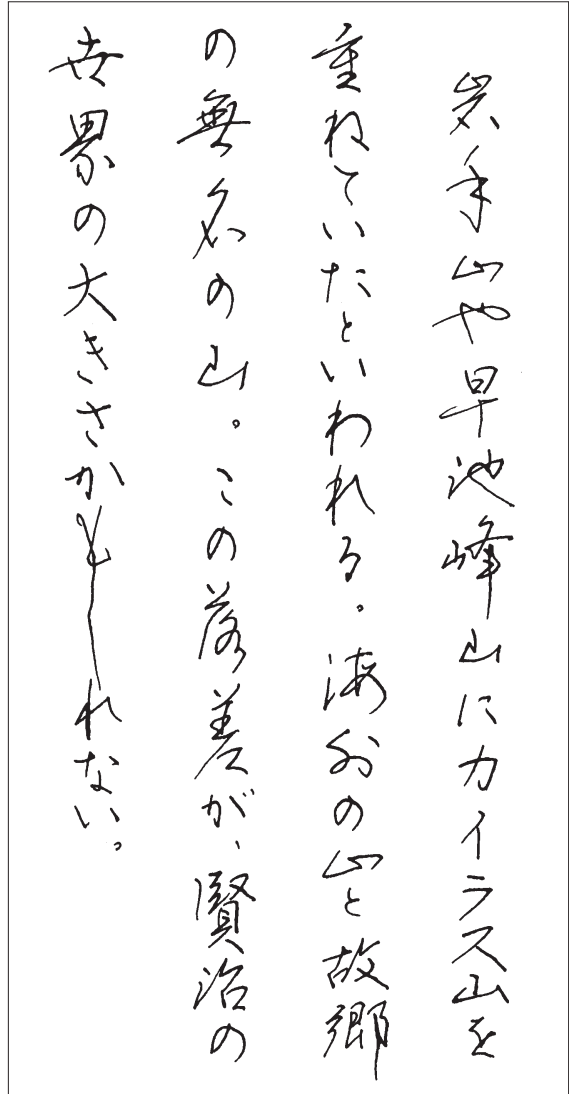
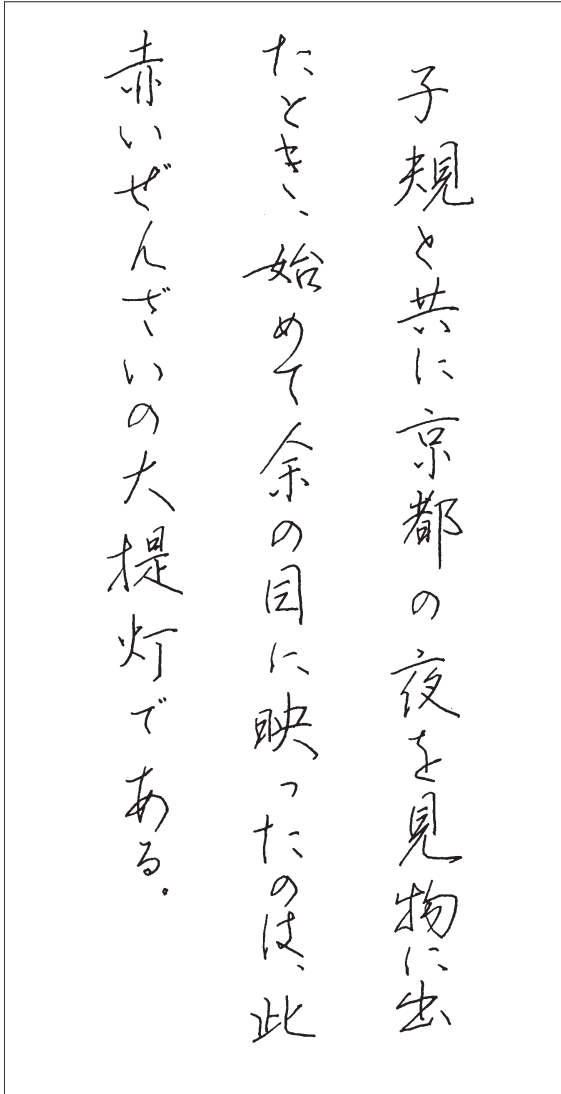
1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は430円。

松浦江波先生書

石原春香先生書

課題2 (初段階以下)

課題1 (初段階以上)



課題1 (初段階以上)

岩手山や早池峰山にカイラス山を重ねていたといわれる。海外の山と故郷の無名の山。この落差が、賢治の世界の大きさかもしれない。
「宮沢賢治の山旅 イーハトーブの山を訪ねて」
奥田 博

◆注意

- (1) 自分の段級に合った課題を選択。
- (2) ペンまたはボールペン(黒色)を使用のこと。青インクは不可。
- (3) 段級欄は本人が記入(色は黒)はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。①硬筆部②支部名または都道府県名③氏名または雅号④新
- (5) 会員は無料・会員外は四三〇円

課題2 (初段階以下)

子規と共に京都の夜を見物に出たとき、始めて余の目に映ったのは、赤いぜんざいの大提灯である。

「京に着ける夕」 夏目漱石